



川崎大師ロータリークラブ 週報

例会日 毎週水曜日 PM12:30~

例会場 大本山川崎大師平間寺信徒会館

事務局 寺210-0312 神奈川県川崎市川崎区東門前1-15-10 カーサ石井1F

Tel.044-277-7569 Fax.044-288-8550

URL <http://www.kawasakidaishi-rc.com/>

E-mail: daisi-rc@eagle.ocn.ne.jp

会長 竹田 正和
副会長 矢野 清久
幹事 須山 文夫
SAA 中村 孝

第2096回（本年度 第44回）例会 平成28年6月1日 一晴一

●司会 松本 和晃 次年度SAA



●点鐘 竹田 正和 会長

国際大会に行かれたメンバーの方々おつかれさまでした。最終日までやっていると思います。

●斉唱 「国歌」「4つのテスト」

須山 文夫 幹事

ゲストのご紹介 竹田 正和 会長

国際ロータリー第2590地区 青少年奉仕委員長
岸 厚子様 (横浜南RC)

ご挨拶

岸 厚子様



こんにちは、地区青少年奉仕委員長をしております岸厚子様です。貴重な例会の時間を頂きましてありがとうございます。本日こちらにお伺いしたのは、今年度1年間ローターアクトの委員長として横山さんにお世話になったことの御礼を兼ねて表敬訪問をさせていただきました。お陰様で地区の青少年奉仕委員会、インターアクト・ローターアクト・ライラ・青少年交換委員会と4つ委員会がありますが、何とか無事に年度末を迎えられそうです。これも日頃から青少年奉仕活動に皆様にご協力を頂いている賜物かと思ひます。皆さん、国際大会でお疲れの方も多いかと思ひます。本日の例会を楽しみたいと思ひます。今後とも青少年奉仕委員会を宜しくお願いします。

6月入会祝い

沼田 直輝 親睦委員長

宮山 光男 会員	1990年6月 6日
竹田 正和 会長	2000年6月 7日
伊藤 佳子 会員	2004年6月 2日
仲川 文則 会員	2015年6月24日
木村 秀文 会員	2015年6月24日

奥様誕生祝い

寺尾 巖 会員	奥様	富美代様
水口 衛 会員	奥様	史子様
坂東 保則 会員	奥様	裕子様
竹内 祥晴 会員	奥様	みちよ様
中村 孝 会員	奥様	知美様



会員の誕生祝い

長島 亨会員、竹中 裕彦会員、鈴木 昇二会員
大崎 克之会員、船山 佳則会員



ソウルの街がロータリー一色に染まっていました。

ソウルから40分ほどかかりますが、キンテックスという何万人入るのかわからないようなとても大きな会場でした。日本にはあんな施設は少ないかなと思っています。

国際大会初日はラヴィ・ラビンドランRI会長 ポール・ハリスがCGで出てきて話があった後、潘 基文（パン・ギムン）国連事務総長の挨拶、現韓国首相、黄教安（ファン・キョアン）首相挨拶、RI会長の母国であるスリランカのラニル・ウィクラマシンハ首相の挨拶、ラヴィ・ラビンドランファミリーが紹介され、さらにラヴィ・ラビンドランRI会長の挨拶と続きました。私共は12時30分位までのエントリーでしたのでそこまで、キンテックス2というところへ移動して国際大会の雰囲気だけを味わってきました。もう少し長くてもよかったですかなと少し思いました。

国際大会のご報告は国際奉仕委員会からもあるかと思えます。次年度はアトランタです。

もう登録受付は開始しています。今のところ、250ドル程度で登録できるようです。

・地区のロータリーに輝きをの2014-15年年次報告書が届いています

会長報告

竹田 正和会長

・5月12日に行われた第41回川崎大師薪能のパンフレットが届いております。（回覧）

小さく広告を載せています。ぜひご覧になって下さい。



・5月定例理事会の議事録を配布

竹中年度でグローバル補助金を利用したネパールへの奉仕活動（韓国の漢城ロータリークラブと合同）事業が中止になりましたその分の予定していた30万円がそのままになっておりました。これを周年積立金に振り返ることになりました。議事録を変更いたしましたので確認ください。

・5月29日から韓国ソウルで行われている国際大会、今日が4日目最終日です。

国際奉仕委員会の皆様、大変お疲れ様でした。本当にありがとうございました。結構なもてなしをされたし、なかなか食事もさせていただいたと思っています。

幹事報告

須山 文夫幹事



岸委員長いつもお世話になっております。また次年度も宜しく申し上げます。

・毎年年度が替わり7月に塩原温泉の川崎大師厄除け不動尊大祭法要参加のご案内がきております。今日受付に置いてあります。皆様、お持ちいただければと思います。

・6月のロータリーレート110円になりました。寄付などにご活用ください。

・クラブ事務局員連絡会のご案内 6月10日 ソシアにて 竹下事務局員が参加されますのでご連絡をしておきます。

- ・横浜東ローターアクトクラブの第2例会案内が届いています。今年度の納会になります。ぜひ皆さん参加いただき、メイクなどにご活用ください。(掲示)
- ・ロータリー青少年交換学生 富士登山研修のお知らせがきております。当クラブから参加する石川君が行くこととなります。
- ・6月15日 一泊移動例会の出欠、ゴルフコンペの出欠をお願いします。(回覧)
- ・ファイアースイドミーティング、今日から始まります。欠席の方は他のグループに移動し、必ず出席いただくようお願いします。
- ・他クラブの例会変更回覧しますのでメイクアップにお役立てください。
- ・本日は理事会がございませう。13時45分～会議室 出席義務者の方は出席をお願いします。

出席報告

中村 孝 S A A

	会員数	対象者	出席	欠席	出席率
2096回	58	50	31	19	64.00%
2094回	58	48	26	22	54.16%
前々回の修正	メイクアップ	5名	修正出席率		64.58%

メイクアップ:

林 鶴、安藤 賢一、白石 浩司、岩井 茂次
金澤 康治 各会員

スマイルレポート (ニコニコボックス)

矢野 清久副会長



横浜南RC 岸 厚子様 (地区青少年奉仕委員長)

横山ローターアクト委員長、一年間ありがとうございました。

川崎中央RC 中村 紀美子様

ソウルではありがとうございました。

横山 俊夫会員

岸さん、ようこそ川崎大師へ

出井 宏樹会員

国際ロータリー大会御出席ありがとうございました。

渡辺 富士夫会員

竹田年度も最終月となりました。会長のパワーを期待しています。

鈴木 幹久会員

国際大会参加の皆様大変お世話になりました。三日間楽しく皆様と過ごしました。特に磯田さんの韓国の歴史や各所の御案内には感心しました。お陰で楽しさが倍増しました。ありがとうございました。

磯田 稔会員

国際大会感動でした。同行の皆さん、有難う御座いました。

野澤 隆幸会員

国際ロータリーソウル大会で皆様にお世話になりました。

松井 昭三会員

梅雨入り前にすっかり夏の日差しになりました。出井様、先日は大変有りがとう御座居ました。

中村 眞治会員

いよいよ、野球のシーズン、今年度はまず市民大会。全国大会、神奈川大会と応援ヨロシクお願い致します。

猪狩 佳亮会員

ロータリーの友精読、泣いても笑っても最終回です。感動の大団円にお付き合いよろしくお願ひします。

竹中 裕彦会員

ソウル国際大会ご出席の皆様、お疲れ様でした。生ラビンドンRI会長が豆粒より小さかったですね。先程、大師線で中央RC中村さんとお会いし、宜しくお伝え下さいとの事でした。

須山 文夫会員

・岸青少年奉仕委員長 ようこそ大師へ
・幹事のお役もあと一ヶ月となりました。気が楽になったような、ならないような・・・。

竹田 正和会長

①国際大会参加の皆様、大変お疲れさまでした。国際奉仕委員会の皆様ありがとうございました。感謝します。
②雑誌広報委員会の皆様 今年度最後のロータリーの友精読よろしくお祈いします。1年間ありがとうございました。

本日のニコニコのテーマ

「ロータリーの友精読です。

岩井さん、読んでくださった皆さん
1年間ありがとうございました。」

水口 衛、牛山 裕子、炭谷 博功、矢野 清久
石渡 勝朗、沼田 直輝、秦 琢二、鈴木 昇二
竹内 祥晴 各会員

合計 55,000円

委員会報告

同好会委員会

中村 孝副委員長

再来週の一泊移動例会の前に第3回竹田年度ゴルフコンペを行ないます。

現在9名のご参加を頂いております。まだ空きがございます。皆さん、是非参加をお願いします。



親睦活動委員会

沼田 直輝委員長

待ちに待った1泊移動例会6月15日と迫っています。参加多数で数に限りがありますが足りない場合、私が部屋を何とかいたしますので、皆様ぜひご参加をお願いします。



国際奉仕委員会

出井 宏樹委員長



5月27日から3日間、国際大会に参加をしてみました。川崎大師RCからは団長の竹田会長はじめ会員10名の方、同伴1名の方が参加をいただきました。

先程の国際大会につきましたは、会長から話があった通り大きな会場で大変びっくりいたしました。

併せまして漢城RCの皆様から大変歓迎を受けましてその席には台北西門RCの皆様方も御出席されていて懇親を深める事が出来ました。また、先ほどお話がありました磯田様には歴史をはじめとして韓国の隅々までソウルを案内していただきました。

30年ぶりに韓国に行きましたが、大変大きな街になっていました。少し離れるとその頃の姿も見られました。私はその頃の姿の方が好きですが、大変良い貴重な経験をいただきました。どうもありがとうございました。

卓話タイム

ロータリーの友 精読 岩井 茂次雑誌広報委員長

ロータリーの友精読最終回です。



水槽の中のペンギンの表紙裏、2ページ
2013年5月17～18日「ロータリー世界平和フォーラム広島」開催

3ページ RI会長メッセージ
猪狩佳亮会員精読お願いします。
猪狩 佳亮会員読み上げ



猪狩さんありがとうございました。
いよいよ1年も経つてくると全ての役職の方たちが慣れてきます。今回私もソウルと一緒にいらさせていただきましたのでまた後程ラビンドラン会長のお話ご紹介させていただこうと思います。

7～13ページ「名前が縁で・・・」
16ページから「ロータリーの明日」年度の総括的な記事です。19ページ 最近の会員増強に関する記事が掲載されています。

20ページ「ラビンドランRI会長と奉仕の1年」
22ページ 熊本地震についての投稿の記事です。
5年経った東日本大震災復興が完了していない中、新たなこういった事が起きて。これはこれで終わりではなく今後数年復興までの道をどの様に辿っていくのか考えてしまいます。

いつもいつも細かに紹介させていただいている中で、今日はまとめに「ロータリーの友」の特徴として、左側ペンギンの写真の表紙側は基本的に国際ロータリーの記事、年度の考え方を中心に左側から読んでいくこととなっています。

次は、右側のページからの紹介です。
表紙は田植の写真。

4ページ～ 誰もが知っているiPS細胞 山中教授、昨年国際ロータリー第2750地区での講演の記事が載っています。

山中教授が何をもとにここまでたどって来てどういった研究をしているのかというようなことが、これを読むことによって少しでも理解できるようになるのではないかなというところです。

9ページ 「わがまち・・・そしてロータリー」
福島県南相馬市です。ロータリアン、ロータリーファミリーの方が投稿された記事が書いてあります。

ロータリーの友毎号毎号楽しいと思って読む方は少ないかもしれません。娯楽雑誌ではないです。かといって固いばかりのものでもない。そんなことがまた左からのページで数えていくと28ページ ロータリーの友委員会委員長「退任の弁」です。猪狩佳亮会員精読お願いします。

猪狩 佳亮会員読み上げ

猪狩さんありがとうございました。

この記事を読んだら、自分のことのようなだと。委員長をお引き受けするまで「ロータリーの友」をこれだけ読んだことがなかったです。毎月25日にこれが届くと最初は流すようにページをめくりながら、気にとまったところをもう一度読み直して、3回目位読むと面白くなってきます。1回読んだだけだとピンとこない記事も、2回、3回と読むと面白い記事もけっこうでてきます。こうすると面白くて、内容もいい情報、このあたりにこんな良い話しが書いてあったりということを皆さんにお伝えして、皆さんに1年間お付き合いいただきながら、少しはわかっていた部分なのかなと思います。

では、恒例のパズルDEロータリーです。34ページです。答えの裏付け記事をご紹介します。

世界中のロータリー・クラブのうちで男性会員の夫人たちが「ロータリー・アン」という愛称で呼ばれてきたところが多くあります。この呼称は決して見くびった類のものではなくて、むしろある興味深い歴史的なきっかけから生じたものです。

1914年のことでした。サンフランシスコのロータリアンたちがヒューストンで開催されるロータリーの年次大会に出席するために特別仕立の列車に乗込みました。当時はロータリーの行事に出席する婦人はほとんどいなく、列車がロスアンゼルスで停車するまでその列車に乗っていたたった一人の婦人はロータリアン・ブルーニエの夫人だけでした。

この駅で列車に乗込んで来た同じ大会行きのロータリアン達が合流したので、アン・ブリューニエ夫人は「ロータリアンのアン」ですと自己紹介されました。この肩書は間もなく「ロータリーアン」となりました。

その頃、西部のクラブが次の大会をサンフランシスコで開催するよう正式招請をしていましたから、ヒューストンでの実演に向けて、たくさんの唄や妙技などを計画準備しておりました。ロータリアンの一人は、「ロータリーアン」という歌を書きました。

列車がヒューストンの停車場に到着すると一団の代表者たちが西海岸のロータリアン達を出迎えましたが、出迎えた一人がフィラデルフィアのガイ・ガンデーカーで、その妻も「アン」という名前でした。

この二人の小柄な淑女たち、アン・ブリューニエとアン・ガンデーカーは、男たちの肩に担ぎ上げられ会場内をパレードしたのでした。

それでこの愛称が忽ち出席した夫人たち全員の呼称に使われました。ガイ・ガンデーカーは1923年に国際ロータリーの会長になり、ブルー・ブルーニエは1952年に会長に選ばれました。従ってこの二人の初めてのロータリー・アンはそれぞれ「国際ロータリーのファースト・レディー」となったのです。私の精読は以上でございます。

今回ソウルに行って来ました。先程からお話があったように行った当日は漢城のクラブの方々と交流しながら、次の日の朝はプレイベントとして市庁舎前の広場において3キロのパレードが行なわれそこに私と中村さんは7時30分頃ホテルを出かけて約20分ほどの道のりを歩いて会場に行き、現地に行くと世界中のロータリアンが集まっています。受付後、水を1本配られ、他の国のロータリアンの方々と話をしたり写真を撮ったりといったところを見てまいりました。

当然に観光も歩きながら、日曜日の国際大会の本会議はおそらく2万人規模の広い場所でした。私たちが座った

ところは指定席ではないので、とりあえず3人×3人でまとまってみておりました。同時に1200円ほど出して買う同時通訳のFMラジオを耳につけ同時通訳を聞きながら、英語で話される音声と同時通訳が混ざってなかなか全部聞き取れる感じではなかったんです。ヘッドホンを買わずに参加されている方が大勢いらしたのでその方たちは、言葉が分からなければだんだん退出したり動いたところで、後ろの方にいましたがチャンスと思い、カメラを片手に200メートル位通路を前に進み、ロープが張ってあるところまで行き写真を撮ってきました。

ガードマンに止められることもなくそこで生で見てきて、ヘッドホンセットして聞いている中でラビンドラン会長のあいさつの中で聞こえてきました。その中で「日々私たちが生活として、業務として行っているビジネスと同様に私達ロータリアンのすべての活動、奉仕事業はビジネスであるといっているいいだろう。つまりは営利活動であるビジネスと、非営利活動である奉仕活動を同じ職業と同時に事業目的を実現するための相対だから、私達の行っていることはビジネス、同様に位置づけてやっていくものである」ということを言われていた様に思います。もっともっと面白い笑える記事を紹介するべきかとか、色々考えながら一年間やってみりました。

今回、今年度の最終回を迎えましたが、年度が始まる前に竹田会長から学ぶ1年にしたいという命を頂きました。従来であれば雑誌広報委員長は何もやらなくても通りすぎられるようなイメージがあったのかもしれませんが。でもせっかく学ぶ1年でやろうということで30分の時間、当初会長もそんな長い時間もたないだろうという事で最初は10分でも15分でもいいからというところからでしたが、1年やって来て一番勉強になったのは私だろうと思っています。

皆さんに対してこの卓話の時間、いい時間を作ろうかという事で苦心してきましたが、慣れてきたころの1年終わってしまうというのもロータリーの良いところなのかと思います。その中で1年間、中村さん、金澤さん、横山さん、鈴木昇二さん、須山さん、坂東さん、大崎さん、そして大半のところを読んで頂いた猪狩さん皆さんのおかげで最終回を迎えられました。御礼申し上げます。今年のRI会長のテーマ「Be a Gift to the World 世界へのプレゼントになろう」これを置き換えるのなら「Be a Gift to the Daishi RC」広報委員会の活動がクラブへの贈り物になったかどうか？そして竹田会長年度の「奏でよう奉仕のハーモニー」の一部となったなら幸いです。1年間どうもありがとうございました。

ハガキ、皆さんの所に置かせていただきましたのでご応募ください。来月、再来月、9月になるまで応募分の発表があります。そこまで本当にどれだけ当たるのか楽しみです。

総評

竹田 正和会長

本当に1年間雑誌広報委員会の皆様には大変お疲れ様でした。岩井さんは一文字一文字全部読んでいったという噂もあります。すごい!!

総評といっても特にごさいません。本当にありがたい。感謝です。直前の年度で10名の新会員の入会がございました。ついては学ぶ1年に必ずしなければならないと。これが私のテーマでした。増強はうまくできませんでしたが、退会防止には役だったかなと思っています。今日は同時に「governor's monthly letter」配られています。この中で地区委員長退任挨拶があります。まず当クラブより鈴木幹久社会奉仕委員長、今日お客様で来られています岸厚子青少年奉仕委員長、当クラブのローターアクト委員長 横山俊夫会員 この3名が載っています。必ず、必ず読んで頂ければと思います。国際大会に行き感じたことは本当に平和を意識しています。

ロータリーは平和を意識しています。一人一人が平和を意識すれば必ず中東の様なかわいそうな事態には起こらないと思って国際大会に参加してまいりました。

●点鐘 竹田 正和会長

岸委員長、最後までお付き合いいただきありがとうございました。

本日の例会を閉会致します。



日時：平成28年6月15日(水)～16日(木)は一泊移動例会です。

場所：「竜宮城 ホテル 三日月」

秦 琢二/坂東 保則/水口 衛/松本 和晃



第4回 大連宣言

全4回

—大連宣言—

大連RCの副会長だった古澤文作が「ロータリーの目的」と「ロータリー道徳律（倫理訓）」の神髄を翻訳という方法によらず格調高い日本語で的確に日本語で表現し、1928年に発表した職業奉仕についての文章です。 「ロータリーの友 2015.12月号 Annotation」より

大連クラブのロータリー宣言は次のとおりである。

第5. 徒爾（とじ）なる角逐（かくちく）と闘争とは世に行わるべからず、協力以て博愛平等の理想を実現せざるべからず。然（しか）り吾が同志はこの大義を世界に敷かむがために活躍す。吾がロータリーの崇高なる使命茲（ここ）に在り。その存在の意義また茲に在す。

【字義】徒爾（とじ） … 何の役にも立たない。

角逐（かくちく） … 互いに相手を追い落とそうと競い合う。

「日本ロータリー五十年史」S46発行より